

さいたま市立大宮南小学校 第1回学校運営協議会 議事録

- 1 日時 令和4年6月16日(木) 10:30~12:00
- 2 場所 大宮南小学校 会議室
- 3 出席者 大宮南小学校運営協議会委員15名
- 4 議事
 - (1) 校長挨拶
 - (2) 委嘱状・任命書交付
 - (3) 学校運営協議会委員自己紹介
 - (4) 会長、副会長選出
 - ・会長：橋本様
 - ・副会長：照沼様
 - (5) 開会宣言
 - ・会長挨拶
 - (6) 学校運営に関する基本的な方針等の説明と承認
 - ・質問(委員)
学校経営方針の一つである「教員の働き方改革」について、熱心な教員にまで時間外勤務の削減を強制するのはいかがなものか。
 - ・回答(校長)
熱意ある教員が心身ともに健康に働けるよう、例えば学校行事の持ち方や内容を工夫する等、働きがいを損なわない形で時間外勤務の削減を目指したい。
 - ・承認
 - (7) いじめ防止対策について
 - ・質問(委員)
不登校の要因はどのようなものがあるか。
 - ・回答(生徒指導主任)
不登校の背景は様々で、病気の場合や集団になじめないこともあるが、これと特定できないことも多い。
 - (8) 熟議
 - 「学校・家庭・地域が一緒にできることは何か
～児童数増加とwithコロナの視点から～」
 - 【昨年度の熟議での意見共有】
豊かにコミュニケーションが図れる力を子どもたちにつけていきたい
 - 【グループの意見】
Aグループ
それぞれの立場で何ができるかを考えた。
 - ・地域では地域団体が主催する行事に参加。
 - ・家庭では、PTA活動やPTA行事に参加。
 - ・学校行事に保護者や地域の代表が参加。異学年交流。登下校の見守り。
 - ・学校、家庭、地域がつながるためのオンラインの効果的活用。

B グループ

- ・「楽しい街を作っていこう」をコンセプトに、多世代を巻き込んだ学校行事や地域行事の立案・実施し、そのなかであいさつを大切にしたいコミュニケーション力を育成していく。
- ・地域防災をテーマにした行事の立案
- ・中学校や保護者と連携したあいさつ運動

C グループ

- ・学校、家庭、地域で学んだことを、違う場面で生かし深めていく
- ・「あいさつ」を媒体に人がつながる。子どもが地域につながり、地域の中で豊かなコミュニケーションを身につけ、それを家庭で醸成してもらおう。この流れは、地域の豊かさや素晴らしさを学ぶことになる。

D グループ

- 学校や地域が家庭に呼びかけ、家庭の教育力を高めるためのバックアップをしていく。
- ・家庭も地域の一部だという意識を高める。
- ・大人も、挨拶を大切にする。
- ・子どもたちの登下校を、家庭も地域も見守れるような仕組み。
- ・共働き家庭であっても、少しでも家庭内でコミュニケーションをとってもらいたい。

【まとめ】

「あいさつ」が切り口とした取り組みができないか。
行事を通して、学校・家庭・地域がつながっていける仕組みづくりができないか。

(9) 事務連絡

- ・横断幕
- ・今後の予定

(10) 閉会

※給食試食